

1月 ぱくぱく

発行：令和6年1月
小林東方学校給食センター

今年も残すところあとわずかになりました。一年があっという間にすぎましたが、みなさん元気に過ごすことができましたでしょうか？来年度も「給食が楽しみ！」という子どもたちが増えるように、安心安全で美味しい給食を提供していきたいと思います。来年もよろしくお願いいたします。

おせち料理

お正月に食べる料理を、「おせち料理」と言います。おせち料理はお重を3重、5重と重ねて、「めでたさを重ねる」という思いが込められています。また、食材にもひとつひとつにもそれぞれの願いが込められています。



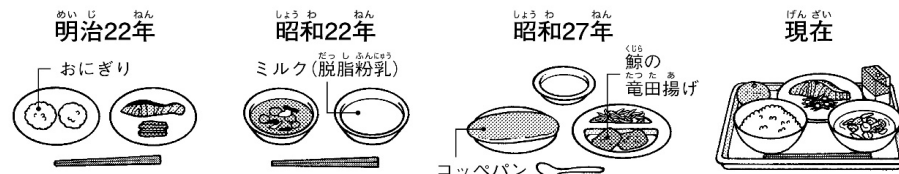
くろまめ	かずのこ	くりきんとん
		
「しわが寄るほど長生きできますように」健康と長寿を祈っている。	たくさんの子が生まれ、その子どもたちが元気に育ちますようにという願いが込められている。	その金色を宝に例えて、商売や仕事があまくいき、「豊かに暮らせますように」と願っている。
田作り（ごまめ）	たい	紅白なます
		
いわしを田んぼの肥料にしていたことから1年の豊作を願っている。	鯛は「めでたい」という語呂合わせや「魔除け」の意味がある真っ赤な色から縁起が良いとされる。	見た目から水引を連想させ、家の平和を願う縁起物とされている。

春の七草

1月7日に、春がきたことを教えてくれる7種の草を粥に入れて、家族の健康を祈って食べる習慣を、七草粥と言います。この七草は早春にいち早く芽吹くことから邪気を払うといわれています。そのため、これを食べることで1年の無病息災を願う食べ物です。また七草粥は、お正月の疲れたお腹に優しい食べ物です。七草粥を食べて、お正月に美味しい物を食べすぎて、疲れが出ているお腹の調子を整えましょう。



1月24日～30日は「全国学校給食週間」です！



＜給食の歴史＞

昔の給食は脱脂粉乳があったり、鶏肉や豚肉の値段が高く給食での提供が難しい時には低カロリーでたんぱく、ミネラルが豊富なクジラが使われていました。現代とは違った給食についてや好きな献立や給食時間の印象深い出来事など、給食の思い出を家族みんなで話してみましょう。今の給食と昔の給食の違うところ、同じところなどを知ることができるかもしれません。

いつもおいしいきゅう食を作ってくれてありがとうございます。いつもからあげありがとうございます。 東方小2年 児童	まい日おいしいきゅうしょくありがとうございます。す。 小林小2年 児童
いつもおいしい給食をありがとうございます。私は特に、サラダが大好きです。チーズが入ってるサラダは、すごく好きです！また作ってください。これからもおいしい給食を作ってください！ 小林小4年 児童	うおそうめんじる、とりそぼろどんがおいしかった。 三松小2年 児童
今日のじゃがぶたキムチとてもおいしかったです！まただしてください！ 幸ヶ丘小6年 児童	家での食事内容に片寄りがある中で、給食の栄養のバランスに大変有り難いです。成長盛りでよく食べてくれるのは助かりますが、やはり献立の様には家庭では難しい限ります。 小林小6年 保護者
いつもありがとうございます。きゅうしょくはとてもおいしいです。 小林小2年 児童	「学校で納豆でだけど食べれた。とってもおいしかったよ。僕大丈夫！」給食はいつもおいしいです。たくさん食べて大きくなります。僕はお肉が大好きです。おいしい給食ありがとうございます。 小林小1年 保護者
カレーが1番、フルーツポンチが2番といつもおいしいようなメニューを教えてくれる子供です。 小林小2年 保護者	11月の献立も我が家では作るにも真似できないレベルです。毎月おいしい食事を食べていることに感謝しかありません。

きりとり
◆ 給食に関する御感想などをぜひお聞かせください。
下の欄に御記入後、切り取って、学級担任の先生を通して給食センターへお返しく下さい。
()学校 ()年 お名前()

.....

.....

.....